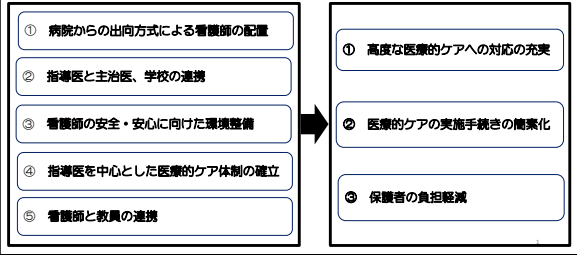


刈谷特別支援学校における実践



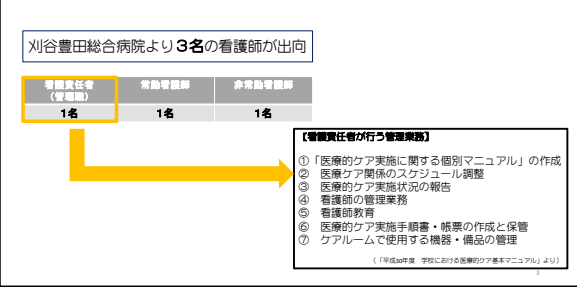
○ 刈谷特別支援学校校概要

H30.4.1現在

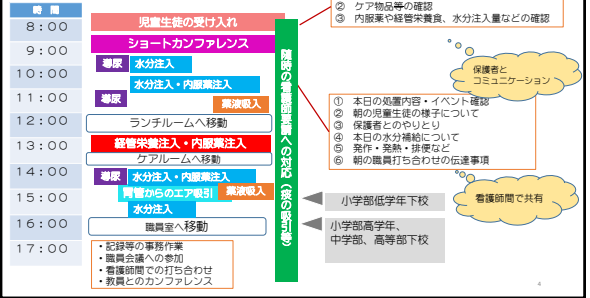
	児童生徒数 (人)	医療的ケアを必要とする児童生徒数 (人)	医療的ケア内容	人数 (人)
小学部	14	8	経管栄養(経鼻)	3
中学部	7	2	経管栄養(胃ろう)	6
高等部	8	1	吸引(口腔内・鼻腔内)	9
合計	29	11	吸引(気管切開部)	6
			導尿	1
			薬液等の吸入	2
			酸素の投与	5
			人工呼吸器の管理	4

3割

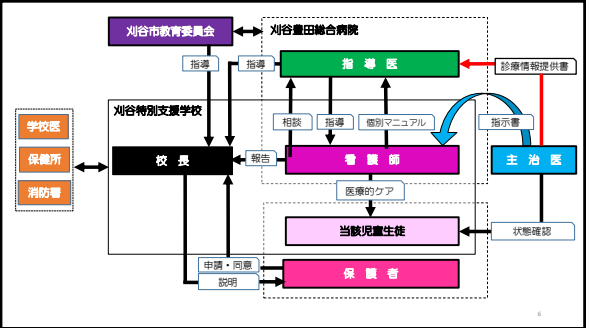
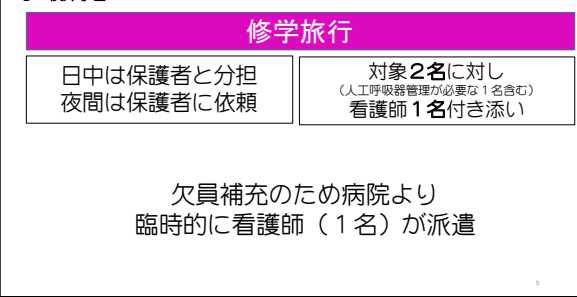
○ 看護師の配置

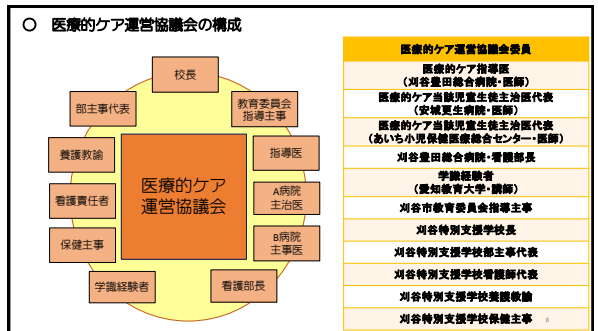
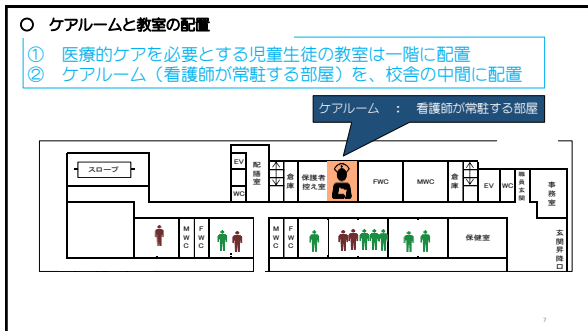


○ 看護師の一日



○ 校外学習





○ 医療的ケア運営協議会の内容

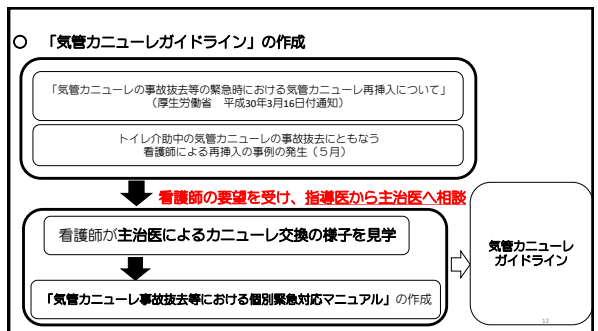
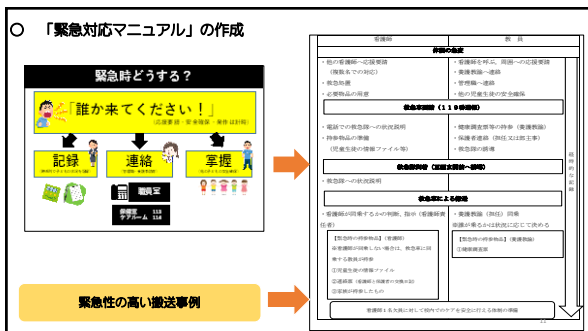
期	期日	内容
第1回	9/25	(1) 医療的ケア実施要綱の確認 (2) 要綱を基にした実施体制についての意見交換 (3) 事例の報告 (4) 事例の検証 関係機関の連携、役割分担についての意見交換
第2回	11/29	(1) 前回のまとめ、変更事項の確認 (2) 医療的ケア基本マニュアルについての意見交換 (3) 人工呼吸器ケアガイドラインについての意見交換 (4) 気管カニューレガイドラインについての意見交換 (5) 緊急時対応マニュアルについての意見交換 (6) 事例の報告 (7) 事例の報告に関わる意見交換
第3回	1/31	(1) 事例の報告 (2) 事例の報告に関わる意見交換 (3) 本校での実践の検証 (4) 次年度以降の体制について

○ 「平成30年度 医療的ケア基本マニュアル」の作成

安全・安心な医療的ケア実施に必要な手順、条件、体制についてのマニュアル

医療的ケアに関わる
役割分担
と
指導医を中心とした
連携体制
について明記

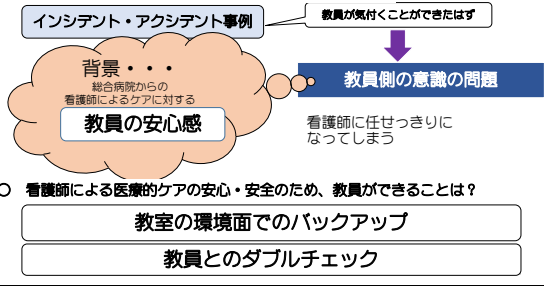
- 1 目的
- 2 本校が実施するケア
- 3 医療的ケア運営協議会
- 4 医療的ケア校内検討委員会
- 5 実施決定手順
- 6 医療的ケア内容の変更
- 7 医療的ケアに関わる役割分担
 - (1) 指導医
 - (2) 主治医
 - (3) 学校医
 - (4) 看護師
 - (5) 看護責任者
 - (6) 教員
 - (7) 保護者
- 8 校外学習



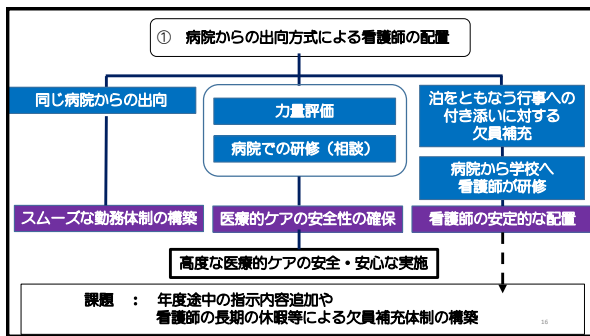
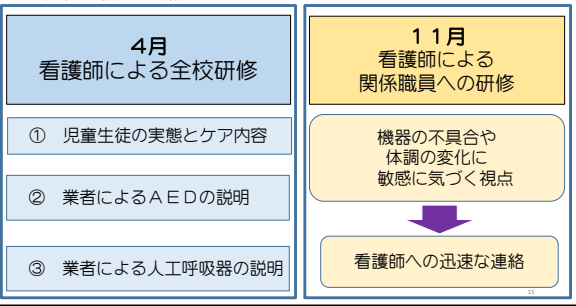
○ 「人工呼吸器ガイドライン」の作成

<ol style="list-style-type: none"> 1 目的 2 人工呼吸器装着の態様 3 学校における体制整備 4 教員と看護師の役割分担 5 人工呼吸器使用児の医療的ケアの実施について 6 校外学習 7 緊急時の対応 	教員と看護師の役割分担				
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th style="background-color: #e67e22; color: white;">看護師</th> <th style="background-color: #e67e22; color: white;">教員</th> </tr> <tr> <td style="background-color: #f4a460;"> <ul style="list-style-type: none"> ・呼吸状態の観察 異常の発見 初期対応 ・人工呼吸器の 点検 ・気道からの 痰吸引 </td> <td style="background-color: #f4a460;"> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師の補助 ・看護師の 医療的ケアへの協力 ・必要に応じ 看護師より研修を受けて 観察を行う </td> </tr> </table>	看護師	教員	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸状態の観察 異常の発見 初期対応 ・人工呼吸器の 点検 ・気道からの 痰吸引 	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師の補助 ・看護師の 医療的ケアへの協力 ・必要に応じ 看護師より研修を受けて 観察を行う
看護師	教員				
<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸状態の観察 異常の発見 初期対応 ・人工呼吸器の 点検 ・気道からの 痰吸引 	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師の補助 ・看護師の 医療的ケアへの協力 ・必要に応じ 看護師より研修を受けて 観察を行う 				

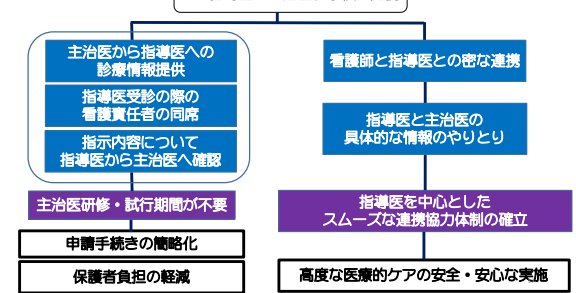
○ 教員の安心感からくる看護師への依存



○ 看護師から教員への研修



② 指導医と主治医、学校の連携



③ 看護師の安全・安心に向けた環境整備

